



Ashikaga Ceramic Laboratories Inc.

ACL-Times Vol.20

2010/10/12

発行元: 株式会社 足利セラミックラボラトリー 編集: 宗村裕之/宗村政明/遠藤隆雄/吉田寛康 レイアウトデザイン: ACL サービス事業部



3次元CAD/CAMによる 高品質技工物をご提供します。

プロセラ セルコン ISUS GC Aadva Zeno Lava Everest KATANA

アバット不要、システム混在可能、埋入角度自由。 マルチフレーム「アイサス」導入しました。

複数システムが混在した症例もひとつのフレームで。
ダイレクトスクリュー固定のため、アバットメント不要。
鋳造ではないミリング加工により、適合精度良好。
メーカーによって制限されていた埋入角度が自由に。
素材は2種類 チタンorコバルトクロム。
無駄を省いた設計の為、従来よりも大幅にコストダウン。

※模型診断で禁忌症の場合もあります。

対応インプラント

Straumann	ZIMMER	ASTRA
NB replace	JMM	SPI
Branemark	Camlog	POI-EX
ScrewVent	SwissPlus	Platon
BIOMET 3i	Spline	

※その他のシステムについてもご相談ください。

「Procera GENION」導入。

ノーベルバイオケア社の3次元CADシステム「プロセラ」のスクナーとして、レーザーによるスキャニングを実装した「ジェニオン」を導入致しました。今までの「フォルテ」では被走査体を物理的に直接センサーでなぞり、形状をスキャニングしていましたが、「ジェニオン」のレーザーによるスキャニングは、特定点の高密度化による精度の向上と、時間の圧倒的短縮などのメリットがあります。安定した技工物のご提供をより確実なものにする為の導入です。



アイサス(ISUS)は三金ラボラトリーのシステムです。



非鋳造用コバルトクロム合金からの削り出しフレーム。GENION導入により可能となりました。



第40回 日本口腔インプラント学会 学術大会



9月17～19日の3日間に渡り、札幌コンベンションセンターにて「第40回(社)日本口腔インプラント学会 学術大会」が開催されました。テーマを「信頼性ある口腔インプラント専門医」とし、企業主導の様相を見せるインプラント学において、専門医の責任について考えようではないかとの意味が込められているようです。1F部分と2F部分をほぼ借り切ったの大きな大会であり、総勢3000名を越える来訪者があった模様です。インプラント学を中心に様々なシンポジウムが行われ、大変勉強になりました。紙面上でご紹介する事が難しく残念ですが、これからの歯科技工の在り方について参考にし、技術向上を目指します。次回、第41回学術大会は来年9月16日～18日に名古屋にて開催されます。



左上:会場となった、札幌コンベンションセンター。 右上:弊社より参加した代表取締役の宗村(右)と所長の尾林(左)。 下段:企業展示の様子。

3iインプラント補綴One-Dayコース



7月25日(日)に郡山ビッグアイにて実施されたこのセミナーは、インプラント治療をより確実なものにしたいという先生方のご要望にお応えすべく、BIOMET 3i Japan社が主催したものです。講師として西村郁夫先生、アドバイザーに高田訓先生をお迎えしております。

弊社からも営業の遠藤と吉田が参加し、インプラント技工物の作製において弊社で蓄積したノウハウなどを実際の症例画像と共にご紹介致しました。印象採得の段階で失敗した技工例などもご紹介したため、どのように技工と向き合うべきなのか、少しでもご参考になればと思います。

上:郡山ビッグアイ外観
下左:印象採得について、注意点を講義される講師の西村郁夫先生。
下右:講演する弊社遠藤。



お知らせ

HPリニューアル

足利セラミックラボラトリーのホームページが新しくなりました。弊社歯科技工士のご紹介など、コンテンツを充実させて行く予定ですので、ぜひご覧ください。

<http://www.acl-jp.com>



AIAI学術大会 11月7日(日)開催

11月7日(日)、東京都神田の総評会館にて、「国際インプラント学会 学術大会」が開催されます。テーマを「明日につなげるインプラント治療」とし、シンポジウムの開催、企業展示、ランチョンセミナーなどが行われ、活発な情報交換が期待されています。当日のお申込みも可能ですので、ご興味のある方はぜひご参加ください。詳細は下記ホームページよりご案内しています。

<http://www.aiai-japan.jp/>

